

# 経営比較分析表（令和元年度決算）

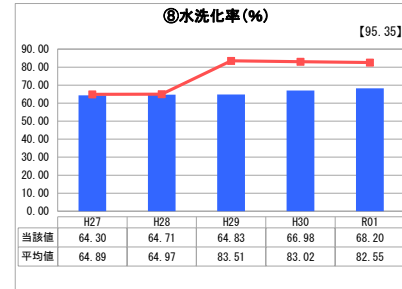
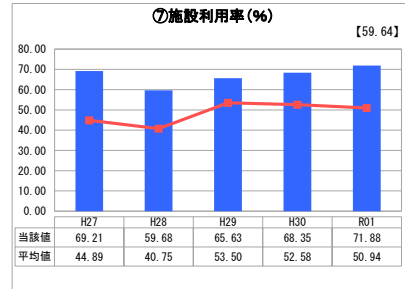
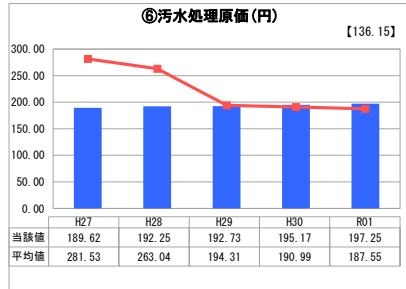
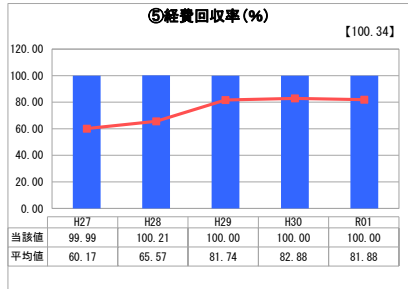
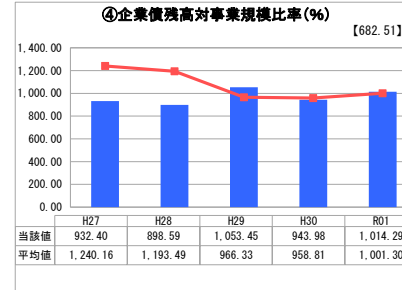
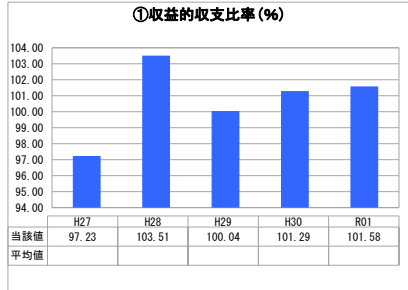
岐阜県 垂井町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cc2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家賃料金(円)
-	該当数値なし	62.65	70.79	3,850

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
27,130	57.09	475.21
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
16,952	5.88	2,882.99

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和元年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率については、R1年度は101.58%となり、昨年度から上昇傾向にあります。また、下水道の接続件数が増加しており、使用料の増加は今後も続くと考えています。

④企業債残高対事業規模比率については、ここ数年は整備区域拡大により増加しています。全国の類似団体の平均値の比較等を行い、適切な数値で経営をしていく必要があります。

⑤経費回収率については、ここ数年はほぼ100%で、汚水処理に係る費用が使用料の収入により賄われていきます。

⑥汚水処理原価については、ここ数年は若干数値が増加しています。全国類似団体の平均よりやや高くなっており、接続率を向上していく必要があります。

⑦施設利用率については、71.88%となり平成28年度から年々増加しています。今後も整備拡大により増加が見込まれます。

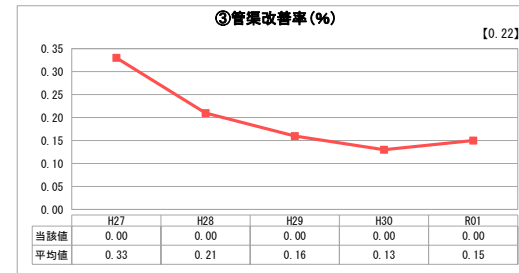
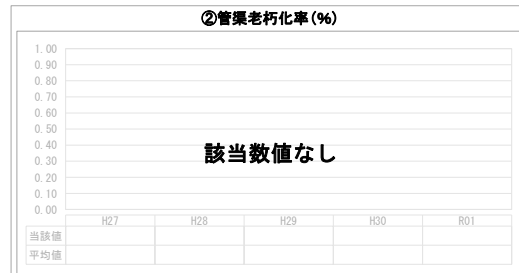
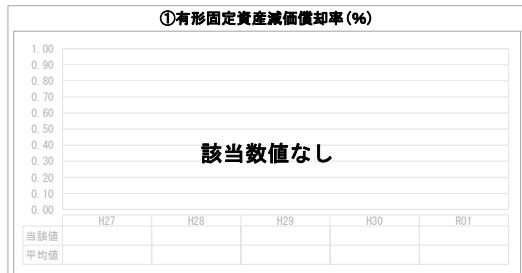
⑧水洗化率については、下水道の接続整備区域の拡大及び接続件数の増加により68.20%となりました。

### 2. 老朽化の状況について

浄化センターはH14年の供用開始で、現時点では老朽化による心配はありませんが、将来的には施設等の老朽化による設備更新等が考えられます。

管渠については、H29年度よりカメラ調査を実施し幹線管渠の点検を行っています。異常箇所が発見された場合は、直ちに修繕を行い対応しています。

## 2. 老朽化の状況



## 全体総括

接続率を向上させるため、広報等のPRや助成金を活用し、水洗化率向上を目指していきます。今後も総収益は増加することが見込めますが、企業債残高の動向を見据えつつ、整備区域拡大を図っていきます。また、経営状況を正確に把握するため、地方公営企業法の適用に向け取り組んでいます。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。